

# 京都市 農林業だより

# よろいだ ようこそ鎧田の里 しきみがはら 櫻原へ！

事前

丁事後



の稻穂がなびく、四季折々の「鎧田」の風景を堪能できることでしょう。

鎧田の里びとが漬け込みました  
製造・販売 榎原特産物加工部

製造・販売 榎原特產物加工部



### みょうが三種（甘酢漬、味噌漬、佃煮）

「京の花街みょうが」を、爽やかな甘酢漬、濃厚な味噌漬、醬油風味豊かな佃煮にしました。

序文

貴重な山の幸である山椒の木の皮と、昆布を  
縁に替えて呑いた。二鉢に命ふ。口です

一緒に甘く炊いた、ご飯に口づけます。

樺原へのアクヤス

© JP・バフ

JR山陰本線「八木駅」から京阪京都交通バス「原行き」の終点「原」下車（バス約45分）

◎車  
嵯峨鳥居本から保津峡経由で約30分  
京都縦貫自動車道「千代川IC」から

檣原  
愛宕山

平成30年4月

室内をリニューアルしました！



これらの加工品は、春の「愛宕山登山」、夏の「竹灯籠」、秋の「宝陰ハロウイン祭」等の観光イベントでの販売が予定されています。

今後、「鎧田」や「檜原ツーリストハウス」が、越畠地域の「越畠フレンドパークまつばら」、水尾地域の「ゆず風呂」に並ぶ観光資源となり、豊かな自然の魅力に溢れる嵯峨北部エリア全体の知名度がアップし、多くの観光客が訪れる観光農村として発展していくことが期待されます。

これらの加工品は、春の「愛宕山登山」、夏の「竹灯籠」、秋の「宝陰ハロウイン祭」等の観光イベントでの販売が予定されて、います。

# 「京都市生産緑地地区の区域の規模に関する条例」が制定されました

## 京都市生産緑地地区の区域の規模に関する条例

(趣旨)

第1条 この条例は、生産緑地法（以下「法」という。）第3条第2項の規定に基づき、生産緑地地区の区域の規模に関する条件を定めるものとする。

(生産緑地地区の区域の規模)

第2条 法第3条第2項に規定する条例で定める区域の規模に関する条件は300平方メートル以上の規模の区域であることとする。

附則

この条例は、平成30年4月1日から施行する。

## 意見募集の結果

- ・意見数 215件(144人)
- ・条例案に対し寄せられた意見はほとんどが賛成

ご協力  
ありがとうございます

## 《相談窓口》

都市計画局都市計画課  
TEL 222-3505  
北部農業振興センター  
TEL 493-6660  
西部農業振興センター  
TEL 321-0551  
東部農業振興センター  
TEL 641-4340

頃を予定しております。

平成30年度からは、これまで面積不足等で指定されなかつた農地についても指定の対象となる可能性があります。  
詳しくは左記までお問合せください。

なお、追加指定の申請受付については6月

4月1日から施行されます。  
平成30年度からは、これまで面積不足等で指定されなかつた農地についても指定の対象となる可能性があります。  
詳しくは左記までお問合せください。

なお、追加指定の申請受付については6月

ふるさと森都市フェスティバル

フェスティバル開催

しんとし

夏

冬

春

アマゴ釣り

北山友禅菊やハスの観賞 わら細工体験  
トウモロコシの収穫 アユつかみ体験

アユつかみ体験 広河原

雪遊び  
餅つき体験

秋

サツマイモや大根の収穫  
しいたけ狩り もみじ観賞

アマゴの稚魚の観察会  
広河原

大根の収穫体験 久多



夏



自然豊かな環境で栽培された新鮮野菜、イタドリや山椒の佃煮などの加工品の販売はもとより、わら細工やアユつかみ等の昔ながらの生活体験や自然体験など、里山の四季を体験できる企画が組まれ、多くの参加者が地域住民と触れ合い、楽しい思い出を胸に刻まれていました。

平成30年度の開催に当たっても、魅力をさらに発信し、ファンづくりや移住・定住促進など、地域の活性化に繋がるイベントとなるよう、各集落で検討されています。

ぜひ今年も、自然あふれる里山へ足を運んでみませんか？

# 和の文化の象徴「北山丸太」の魅力発信

## 建築士会全国大会・京都大会と 木材製品展示会「WOODコレクション」への参画

木肌・切り口見本



和洋インテリア向け製品

建築士会全国大会・京都大会は12月8日(金)京都市勧業館(みやこめっせ)で、木材製品展示会「WOODコレクション」は1月30日(火)、31日(水)東京国際展示場(東京ビッグサイト)で開催されました。

す。

本市では、こうした北山丸太の魅力や用途について、全国の建築士や民間事業者の方々へ啓発し、新たな需要を喚起するため、生産者の皆様と共に、建築士会全国大会・京都大会と木材製品展示会「WOODコレクション」に参画しました。

会場に展示された北山丸太の滑らかな木肌は、多くの来場者の目を引きつけ、生産者の説明に熱心に耳を傾ける姿も多く見受けられました。

また、住宅設計などに携わる事業者の皆様からは、棚や壁など新たなインテリアとしての北山丸太の使用例について、「斬新な発想で面白い」といった声もいただきました。

生産者自らが展示会やPRイベントに参画し、その魅力や新たな用途などを直接説明することは、消費者ニーズを把握することができ、今後の北山丸太の需要促進につながるもののです。

本市ではこうした活動を今後も応援していきま

京都北山及びその周辺地域で生産される北山丸太は、数奇屋建築などの日本を代表する伝統的な建築物に取り入れられるとともに、床の間の柱など身近な建築用材として重用されてきました。

最近では洋室のインテリア向け製品等、新たな北山丸太の使い方も開発されています。

本市では、こうした北山丸太の魅力や用途について、全国の建築士や民間事業者の方々へ啓発し、新たな需要を喚起するため、生産者の皆様と共に、建築士会全国大会・京都大会と木材製品展示会「WOODコレクション」に参画しました。

この度、「京都竹の里再生モデル事業」の一環として、地域の農業者や市民の皆様とともに、

西京区大原野北春日町～南春日町に

ある大原野神社北

参道と小塩町にあるフジバカマ園へ

の小道に、放置竹林で伐採した竹とその穂を利用した竹穂垣を設置しました。



設置作業の様子

### 大原野 小塩特産市

地元産朝摘りたけのこ等が販売されます。

日時：平成30年4月21日(土)

午前10時～午後2時

場所：小塩集落センター  
(京都市西京区大原野小塩町264)

竹穂垣によつて美しくよみがえた小道が多くの方々に愛され、放置竹林の解消の取組が広がつて行くことが期待されま

### 竹穂垣の道が完成しました！

小塩町の竹穂垣  
↓延長 約50m



↑北春日町～南春日町の竹穂垣  
延長 約170m

# お雑煮と京野菜の食文化フェア

## 京の農林秋まつり！

11月18日（土）に「お雑煮と京野菜の食文化フェア～京の農林秋まつり～」を初開催。

市内各地域から70を超える農林漁業団体が左京区の岡崎公園に集いました。

今回は、京都の食文化を支えてきた「京野菜」とともに、京都発祥で全国各地に広まった食文化である「お雑煮」にスポットを当て、天皇家で食されてきたお雑煮、京野菜を使ったおばんざいの販売のほか、農産物品評会の表彰式やお雑煮に関するトークイベントなど、食文化の魅力を伝える多彩な催しが行われました。

当日は雨にも関わらず、約2万人の来場があり、新鮮な旬の京野菜や農家の手作り料理を楽しむ来場者で会場が賑わいました。



京北林業の活性化を目指す！  
優良木材の展示即売会

## 京都市京北林業振興展

右京区京北地域は、9割以上を森林が占め、古くから林業が基幹産業として栄えてきました。

こうした中、京北地域の林業関係者により構成される実行委員会が主催となり、伐採時期を迎える秋から冬にかけ、「京都市京北林業振興展」が毎年開催されています。

本振興展では京北林業と林産物の啓発を目的として、展示即売会や表彰式展などが行われています。

展示即売会は、「素材まつり」を皮切りに「柘原木まつり」「磨丸太まつり」が順次開催され、優良な市内産木材を求める「買い方」が他府県からも多数集まり、京北林業をPRする格好の機会となっています。

また、表彰式典では優良木材の生産者が表彰されるほか、若手林業家に対し「若い林業士激励賞」を贈るなど、林業の担い手の意欲の向上も図っておられます。

今後も林業関係者が一體となつて京北林業の魅力発信に取り組まれ、京北地域の活性化に資するイベントとなることが期待されます。



食べられるバラ

その姿、香りから、人々を魅了し、また心和ませる美しい花の女王「バラ」。

バラの花といえば披露宴等イベント会場での飾花や、花束、フラワーアレンジメントなどと思い浮かべことが多いと思います。

ところが、伏見区深草でバラを作り始めて53年、バラ生産農家『おくだばらえん』では、様々なバラの楽しみ方を研究されています。

今回紹介する食べられるバラ「バラジャム」はその一例です。



無農薬で育てたバラの花びらをふんだんに使ったバラジャムは、バラ本来が持つ美しい色合いと、ほんのり香る甘い香りにより、心も癒す絶妙な一品となっています。

パンやクラッカーに、また、炭酸水で割つてジュースにしたり、固めてゼリーにしたりといろいろな楽しみ方も提案されています。

『おくだばらえん』では、食べるバラのほかに、石鹼や化粧水、また最近人気のレジンアクリセサリーにもチャレンジされるなど、バラの新たな魅力を発信し続けておられます。



## 伏見区深草発

